

安楽死

安楽死は日本では馴染みが薄く、尊厳死など死についての言葉と混同して用いられることがあります。また、延命治療の差し控えや中止といった行為が、自殺や殺人と表現される場合もあります。現在の日本において安楽死は合法化されておらず、2019年に京都で起きた「ALS患者囑託殺人事件」は、ニュースでも大きく取り上げられました。安楽死を認めることで苦痛から救われる人がいる一方、まだケアや治療が残されているにも関わらず命を奪ってしまう可能性もあります。法律的、倫理的にどこまで赦されるのか、様々な議論が交わされています。

キーワード

蔵書検索(OPAC)や各種データベース※1,2を検索する際に利用するキーワードの例です。

安楽死、尊厳死、生命倫理、医療倫理、ターミナルケア、終末期医療、緩和医療、緩和ケア、リビングウィル、医事法、延命治療、自殺ほう助、インフォームドコンセント、慈悲殺、バイオエシックス、意思決定、意思表示、同意書、自己決定、殺人、医療紛争

入門的な情報源

「安楽死」って何なんだろう？テーマが大きすぎたり、テーマのそもそもの意味や言葉が不明確な場合は「キーワード」を手がかりに百科事典や用語事典を引いてみましょう。

＜図書館で所蔵している図書（一例）＞

資料情報(書誌情報)	請求記号・資料ID	所在
広辞苑(第7版) / 新村出編, 岩波書店, 2018	813.1 / 2 / 1(7) 0011701940, 禁帯出	1階閲覧室
「死」にまつわる日本語辞典 / 奥山益朗編, 東京堂出版, 1997	813.1 / OMa 1019700416	3階閲覧室
病院の言葉を分かりやすく: 工夫の提案 / 国立国語研究所「病院の言葉」委員会編著, 勁草書房, 2009	490.14 / BYOI 0010901174	3階閲覧室

＜図書館で利用できるデータベース（一例）＞

Japan Knowledge Lib (ジャパン・ナレッジ・リブ)※2	80以上の辞事典、叢書、雑誌が検索できる 国内最大級の辞書・事典サイト
--------------------------------------	--

学内の図書を探す

●蔵書検索(OPAC)で本学図書館の蔵書を調べることができます。資料の所蔵の有無、配架場所、請求記号がわかります。

＜図書館で所蔵している図書（一例）＞

資料情報(書誌情報)	請求記号・資料ID	所在
生命倫理の教科書: 何が問題なのか / 黒崎剛, 吉川栄省編著, ミネルヴァ書房, 2022	490.15/SEIM/(2) 0012201311	3階閲覧室
認知症患者安楽死裁判: 事前意思表示書が「いま」の意思か / 盛永審一郎著; ベイツ裕子編集協力, 丸善出版, 2020,	498.12/MoSh 0012340229	3階閲覧室
安楽死・尊厳死を語る前に知っておきたいこと / 安藤泰至著, 岩波書店, 2019 (岩波ブックレット no. 1006)	490.15 S/AnYa 0212000080	3階閲覧室
テーマで読み解く生命倫理 / 小泉博明 [ほか] 編著, 教育出版, 2016	490.15 / TEMA 0011901453	3階閲覧室

新聞・新聞記事を探す

●原紙 前日の夕刊と当日の朝刊は新聞コーナーにあります。過去1年間分は書庫にあるので、「書庫内図書・雑誌請求票」を記入し、カウンターで出納してください。

＜図書館で所蔵している日刊紙＞

朝日新聞	読売新聞	毎日新聞	産経新聞
日経新聞	京都新聞		

●新聞記事の探し方 図書館ホームページからデータベースを使って、探しているテーマの新聞記事をテーマ、キーワード、日付等から検索して全文を読むことができます。※2

＜図書館で利用できるデータベース＞

タイトル	新聞	アクセス数	タイトル	新聞	アクセス数
朝日新聞クロスサーチ(DB)	朝日新聞	1	毎日新聞CD-ROM*	毎日新聞	1
ヨミダス(DB)	読売新聞	1	京都新聞CD-ROM/DVD-ROM*	京都新聞	1

毎日新聞と京都新聞は図書館の専用PCでのみ利用することができます。

論文・雑誌記事を探す

●論文・雑誌記事の探し方 **図書館ホームページ**からデータベースを使って、探しているテーマの論文・雑誌記事をテーマ、キーワード等から検索できます。全文を読むことができるものもあります。※2

＜図書館で利用できるデータベース（一例）＞

CiNii Research	論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報を検索できるデータベース
J-STAGE	公開されている記事のほとんどが閲覧可能な電子ジャーナルプラットフォーム
日経BP記事検索サービス	日経BPが提供するWEBメディア、専門雑誌情報および企業や官公庁、地方自治体の発表するリリース情報などを、オンライン上で検索・閲覧できるデータベース

専門的な情報源

更に深くテーマを掘り下げるには専門書や白書、年鑑などの情報源が役立ちます。

＜図書館で所蔵している図書（一例）＞

資料情報（書誌情報）	請求記号・資料ID	所在
生命倫理百科事典 1 / Stephen G. Post 編；生命倫理百科事典翻訳刊行委員会編；日本生命倫理学会協力、丸善、2007	490.1503 / SEIM / 1 0010602868, 禁帯出	3階閲覧室
現代倫理学事典 / 大庭健 [ほか] 編集、弘文堂、2006	150.33 / GEND 0010602592, 禁帯出	2階閲覧室
死を考える事典 / グレニス・ハワース、オリヴァー・リーマン編；幸野良夫、武井摩利訳、東洋書林、2007	114.203 / SHIW 0010700425, 禁帯出	2階閲覧室

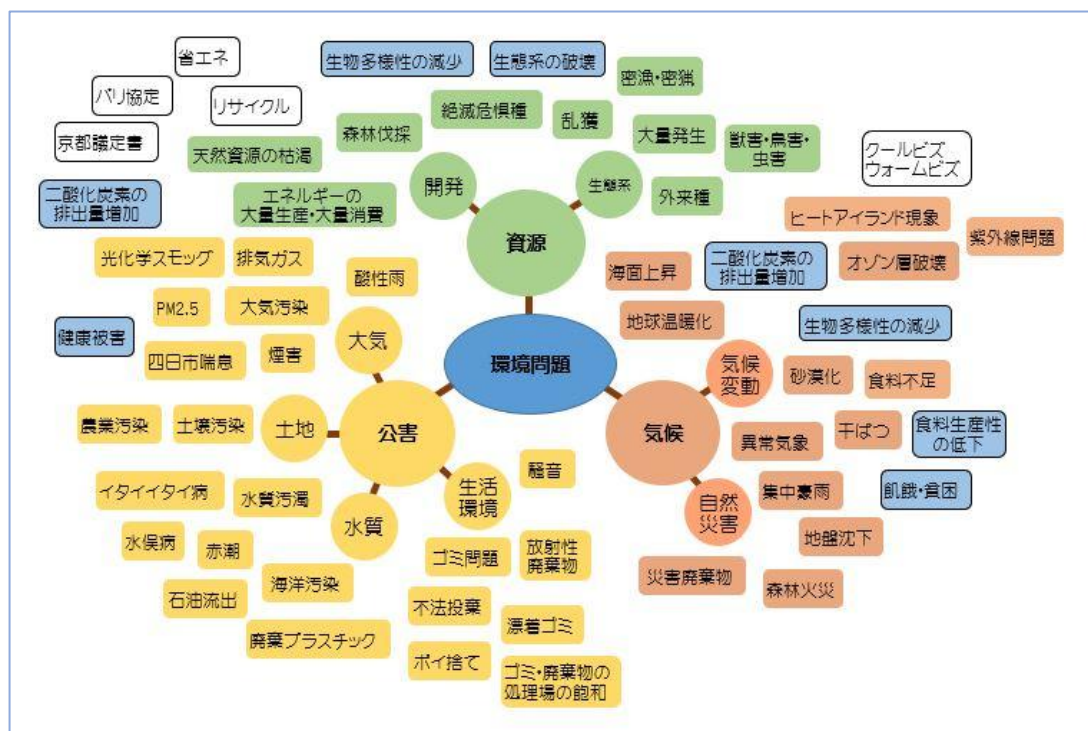
インターネットで調べる

信頼のおける関連サイトを検索しましょう。

[日本医師会] 医師向けですが医の倫理の基礎知識などが書かれています
URL : https://www.med.or.jp/index.html
[公益財団法人 日本尊厳死協会] 公益財団法人 日本尊厳死協会のホームページ
URL : https://songenshi-kyokai.or.jp/
[国立国会図書館サーチ リサーチナビ] 調べものに役立つ情報を紹介する国立国会図書館の調べ方案内
URL : https://ndlsearch.ndl.go.jp/

【キーワードを考えるヒント】（例：環境問題）

「環境問題」とひとことで言っても多岐にわたり、どこから考えたらよいのか？ 環境に関わるそれぞれの問題、それぞれの立場、問題に対する視点や問題同士の関わりなど、様々な方向から考えることができます。「環境問題」を例にとって、そのつながりの一部をイメージ化してみました。そうすることで、他の問題についても、同じように問題へのアプローチの仕方が見えてくるかもしれません。



※1 図書館ホームページトップから利用できます <https://webetc.koka.ac.jp/use/toshokan/>

※2 データベース(DB)の利用について

・**オープンアクセス**: データベースはインターネットの環境があればどこからでも利用することができます。

・**学内専用データベース**: 図書館やコモンズに設置のパソコンや自分のノートパソコン、タブレットで00ksWi-Fiに接続して利用することができます。

* 学外からもアクセスが可能です。詳しくは**光華navi「データベースの学外利用について」**を参照してください。